



令和 6 年 9 月 10 日

各報道機関 御中

9 月 18 日(水) 申込受付開始
～ 令和 6 年度後期 宮崎大学公開講座のご案内 ～

令和 6 年度後期(10 月～3 月)開催分の 23 講座の準備が整いましたのでご案内させていただきます。

本年度後期は、「まちづくりの経済学」・「半導体基礎講座」・「マーケティング入門」など、時代の潮流を捉えた講座を開催するほか、オンライン形式でも参加可能な講座を多数準備するなど、幅広い世代の方に楽しく学ぶことができる講座をラインナップしております。

宮崎大学としましては、県民の皆様方を始め、多くの方に学びの場を提供していくこととしておりますので、広報面でのご協力をいただければ幸いです。

以下、特に注目していただきたい講座を記載いたします。

	日時	講座名	備考
1	10/19	まちづくりの経済学 ～地域経済分析からの思考法～	地域資源創成学部の杉山智行教授による宮崎市中心市街地や県内外の事例やデータ分析結果をもとに、「まち」の経済を理解し、産業連関分析などを使い、まちの活性化策を考える講座です。
2	10/21～ 12/16	半導体基礎講座 ～いまさら聞けない半導体～	半導体不足と言われている昨今、日本政府の支援を受けて、海外企業が日本に相次いで進出しています。なぜ半導体が不足しているのか、なぜ国内企業が対応できないのか、半導体とは何か、工学部の吉野賢二教授が、初心者にもわかりやすく解説する講座です。
3	10/26	マーケティング入門 ～宮崎の魅力を活かしたビジネス戦略～	マーケティングの基本的な考え方を学び、宮崎の地域資源を活かしたビジネス戦略の立て方を理解します。身近な事例を通して、消費者のニーズを捉える方法や、商品・サービスの効果的な販売方法について、地域資源創成学部の土屋有准教授が、受講者と一緒に考えます。

※詳細はパンフレットまたは宮崎大学学び・学生支援機構 HP より確認できます。

宮崎大学公開講座

検索

① 問い合わせ先

学び・学生支援機構 共創人材育成課



E-mail: m-chiiki@of.miyazaki-u.ac.jp

Tel:0985-58-7188

② 発信元

企画総務部総務広報課

TEL:0985-58-7114 FAX:0985-58-2886

 は、自宅などで受講可能なオンライン講座です。  は、まちなかキャンパスなどの指定会場のモニターで受講可能なオンライン講座です。

No.	講座名 講師	期 間 日 時 帯	回数	対象(定員) 受講料 開催場所/指定会場	内 容
一般向け					
1	世界の野球事情+ (プラス) 元プロ野球審判員 他	10/9～ 11/13 水曜 19:00～ 20:30	5	一般(50名) 無 料 オンライン配信	4年目を迎える本講座では、日本以外の野球事情を知っていただくとともに、野球というスポーツが持つ価値と可能性についてこれまで56回にわたって実施してきました。後期は特別編として、プロ野球審判、侍ジャパンチームドクター、スポーツアナリストなど、野球を始めとするスポーツを裏で支える人たちが野球界にイノベーションを起こそうとする人たちが講師を務め、そのお仕事について紹介します。自宅で夕食をとりながら世界を身近に感じることができる講座です。都合の良い時だけ視聴可能。途中入室可能。画面OFFでの視聴可能です。
2	まちづくりの経済学 ～地域経済分析からの思考法～ 地域資源創成学部 教授 杉山智行	10/19 土曜 10:00～ 12:00	1	一般・高校生以上(30名) 1,000円 まちなかキャンパス (宮崎市 若草通アーケード内)	地域資源情報活用センター地域統計・データ部門が実施する宮崎市中心市街地や県内外の事例やデータ分析結果をもとに、「まち」の経済を理解していただく講座となります。産業連関分析などを使い、まちの活性化策を考える講座となります。高校生以上の方が対象となります。
3	半導体基礎講座 ～いまさら聞けない半導体～ 工学部 教授 吉野賢二	10/21～ 12/16 月曜 15:15～ 16:45	6	一般・中学生・高校生以上 (30名) 12,000円 宮崎大学工学部B101	半導体不足と言われている昨今、日本政府の支援を受けて、海外企業が日本に相次いで進出しています。なぜ半導体が不足しているのか、なぜ国内企業が対応できないのか、これらの疑問も含めて、半導体とは何か、初心者にもわかりやすく学べる講座です。
4	マーケティング入門 ～宮崎の魅力を活かしたビジネス戦略～ 「地域資源を活用し、消費者のニーズを捉えるマーケティングの基礎を学ぶ」 地域資源創成学部 准教授 土屋 有	10/26 土曜 14:30～ 17:50	1	一般(30名) 5,300円 まちなかキャンパス (宮崎市 若草通アーケード内)	本講座では、マーケティングの基本的な考え方を学び、宮崎の地域資源を活かしたビジネス戦略の立て方を理解します。身近な事例を通して、消費者のニーズを捉える方法や、商品・サービスの効果的な販売方法について皆さんで考えます。マーケティングの基礎の基礎を学ぶことで、地域課題の解決やビジネスの成長につなげるための第一歩を踏み出しましょう。
5	楽しく学ぶ百人一首 ～和文文化世界への招待～ 前・教育学研究科 准教授 永吉寛行	11/2～ 3/15 土曜 (11/2のみ) 11:00～12:30 (11/16以降) 10:30～12:00	6	一般(20名) 3,000円 まちなかキャンパス (宮崎市 若草通アーケード内) オンライン配信 【ハイブリッド開催】	約800年前に成立したと言われる「小倉百人一首」。和歌や書道、美術作品のテーマとして長く愛されてきました。最近では「聴技かるた」がブームとなり、それにともなって百人一首の歌や歌人にもまた注目が集まっています。そんな百人一首の世界を歌の内容だけでなく、歌人の裏話やパロディ川柳などを交えて楽しく勉強していきましょう。今期は築式部の娘・大武三位(賢子)の歌、58番「ありまやま」からです。
6	源氏物語 ～宿木巻(後半)を読む～ 宮崎大学名誉教授 山田利博	11/9・10 土曜・日曜 10:30～ 14:30	2	一般・大学生(30名) 3,000円 まちなかキャンパス (宮崎市 若草通アーケード内) オンライン配信	今回は宿木(やどりぎ)巻前半を読みましたので、今回は後半を読みます。前回の講座の最後で、「話」として登場した浮舟が、今回は遂にその姿を現します。しかし実は、それは今回の講座の最後です。浮舟の登場は何故それほど引き延ばされなければならないのでしょうか？ そのヒントは、国宝源氏物語絵巻にも描かれている浮舟の姉の中君と匂宮の仲睦まじさにあると思われる。一見無関係なこの二つがどう結びつくのか考えながらお読み下さい。
7	林業基礎体験学習 農学部 技術専門職員 黒木義一	11/10～ 2/23 土曜・日曜 10:00～ 15:30	5	一般・高校生・大学生(10名) 9,400円または2,000円/回 *学生は無料 宮崎大学農学部田野フィールド	近年、環境保護やSDGsへの取り組みなどで森林内で利用されていない木材の利用促進に関心が高まっています。林業の現場では後継者不足である上に、国産材の需要で生産量の増加を余儀なくされて人手不足が加速し、経験の浅い従事者が増えつつあります。また、定年後や休暇を利用して個人所有の山の管理、庭先の不要木を鋸やチェーンソーを使い伐倒を行う方も増えて、安易な考えで伐倒して危険な目にあった、チェーンソーを使用する際にエンジンがかからない、木が切れない等の話をよく耳にします。基本的な伐倒方法や機械の取扱・整備を含め一連の林業作業、リモートセンシングを利用した森林計測、皮焼等5講座(日間)かけて学びますが、1講座(日)のみの参加も可能です。すべて受講した方には修了証書(副賞付)を発行いたします。
8	牧水をよむ ～第七歌集『秋風の歌』～ 教育学部 教授 中村佳文 他	12/14・ 2/22 土曜 14:00～ 17:00	2	一般・高校生以上(20名) 1,000円 まちなかキャンパス (宮崎市 若草通アーケード内)	宮崎県が生んだ近現代短歌史に欠かせない若山牧水の短歌を、歌集ごとにあらためて読み再発見を試みる講座。来年は牧水生涯140年の節目の年にあたり、あらためて牧水を現代の視点から再評価していきます。今期は第7歌集『秋風の歌』(大正3年4月刊行)について2回にわたり読み解きます。牧水研究第一人者である伊藤一彦先生をゲスト講師にお迎えし、講義のみならず受講者の感想・質問を交えた対話を展開いたします。あらためて牧水を読み直そうという方、牧水を初めて読む方も大歓迎です。
9	木花フィールドで収穫体験 ～ブロッコリーの収穫!～ 農学部 技術専門職員 野村憲司	12/17 火曜 10:00～ 11:00	1	一般(20名) 1,000円 宮崎大学農学部 木花フィールド	宮崎では冬が旬のブロッコリー。どのように栽培されているか知っていますか？本講座では、ブロッコリー畑で実際にブロッコリーを収穫していただきます。収穫したブロッコリーは、一組5個程度お持ち帰りいただけます。収穫直後の新鮮なブロッコリーを味わってみませんか？
10	木花フィールドで収穫体験 ～あま～いミニトマトはいかがが？～ 農学部 技術職員 藤岡 想	1/5 日曜 10:00～ 11:30	1	一般(10名) 1,000円 宮崎大学農学部 木花フィールド *申込受付開始:12月2日予定	木花フィールドのミニトマトは根域制限栽培(根が伸びる範囲を制限する栽培方法)で育てており、あまくて濃厚!冬場に作ることでさらに糖度が増し、とってもおおいしくなっています。本講座ではそんなミニトマトの収穫を体験していただきます。もちろん収穫物はお持ち帰りOK!採れたてフレッシュなミニトマトはいかががでしょうか？
11	今年もやります!魚をさばく2024 ～魚のさばき方を学び、美味しく味わう!～ 農学部 教授 内田勝久	2/15 土曜 13:00～ 16:00	1	一般・中学生・高校生(30名) 無 料 延岡市社会教育センター調理室 *申込受付開始:1月30日予定	皆さんは、普段、どれくらいお魚を調理して食べていますか？スーパーマーケットでトレーに載せられた切り身やさくを買って調理することが多いのではないのでしょうか？しかし、魚そのものを味わうには、新鮮な丸ごとのお魚を使うが一番です。「それはわかるが、さばき方がわからない」、「もつと上手にさばいて、たくさんのお魚を味わいたい」、という方向けに、この公開講座では、扱いやすい鰯や旬の魚を使って、三枚おろしなどの技術を指導します。せっかくお魚をさばくのですから、魚の基本体制も楽しく学びながら、さばいた後は、新鮮な魚をじっくり味わいます。魚食の素晴らしさを知り、簡単に無駄なく美味しく、家計にやさしい魚料理をどんどん味わうための企画です。

日程は変更になることがありますので、詳細はHPでご確認ください。

No.	講座名 講師	期 間 日 時 帯	回数	対象(定員) 受講料 開催場所/指定会場	内 容
12	トーナメントからリーグ戦へ、甲子園に 出場しなくてもサマーキャンプで! 固定観念から抜け出し、日本の野球に 新たな可能性を! 一般社団法人Japan Baseball Innovation 代表理事 阪長 友仁	2/16 日曜 15:00～ 17:30	1	一般(15名) 2,000円 まちなかキャンパス (宮崎市 若草通アーケード内) *申込受付開始:12月2日予定	2024年度で8年目を迎える講座で、中南海の野球事情と指導法に精通し、リーグ戦の取り組み[LIGA Agresival]などを日本国内に普及させている阪長友仁氏が講師を務めます。日本と海外におけるスポーツへの考え方、環境の違いは何なのか。より日本の若者たちがスポーツから恩恵を受けるにはどのような仕組みが必要なのか。2024年8月には日本国内初となる、甲子園に出演しなかった高校3年生対象のリーグ戦[LIGAサマーキャンプ]を北海道で開催。高校野球はトーナメント、負けたら引退の固定観念を打破する阪長氏の活動の舞台裏をお届けします。
13	源氏物語 ～東屋巻を読む～ 宮崎大学名誉教授 山田利博	3/22・23 土曜・日曜 10:30～ 14:30	2	一般・大学生(30名) 3,000円 まちなかキャンパス (宮崎市 若草通アーケード内) オンライン配信 【ハイブリッド開催】 *申込受付開始:12月2日予定	今回は宿木(やどりぎ)巻後半を読みましたので、今回は次の東屋(あずまや)巻を読みます。ただこの巻も長大なので、今回は前半となります。宿木巻の最後で登場した浮舟が、この巻でやっと薫と結ばれますが、実はそれはこの巻の最後で、次回のお話となります。今回はここまで長い過程を辿っていきますが、何故そのような手続きが必要なのでしょう？それは、「光る君」ではあまり意識されな「身差」で、それを認めたとき、女性の幸せはどこにあるかを考えながら読み進めたいと思います。 ※山田先生、現地ご登壇予定
小学生、親子向け講座					
14	森林体験講座「森の学校へいこう!」 ～森林から得られるもの～ 農学部 技術専門職員 黒木 義一	11/23～24 土曜～日曜 13:00～ 翌11:00	1	宿泊込みの料金 2,500円(高校生以上/個人) 1,000円(中学生以下) *2人目以降500円/保護者同伴必須 *小学生未満は無料 (34名/10家族) 宮崎大学農学部田野フィールド	宮崎県は山、川、海が身近にあり自然に恵まれているため農林畜水産物の生産が盛んです。自然が豊かであるおかげで新鮮な物が沢山店先に並び毎日の食卓で食することが出来ます。私たちのくらしに身近に存在する自然は森林の役割と林業が深く結びついています。それは電気の無かった時代のくらしを体験すると見えてきます。この講座は森の中から調達できる物を中心に使って夕飯を作り自給自足のくらしを実践します。非日常的な時間のながれを味わってみませんか？
15	木花フィールドで収穫体験 ～親子でブロッコリーを収穫しよう!～ 農学部 技術専門職員 野村 憲司	12/22 日曜 10:30～ 11:30	1	小学生を含む家族 (20組) 1,000円 宮崎大学農学部木花フィールド	宮崎では冬が旬のブロッコリー。どのように栽培されているか知っていますか？本講座では、ブロッコリーの栽培を学んだあと、畑でブロッコリーを収穫していただきます。収穫したブロッコリーを、一組5個程度お持ち帰りいただけます。収穫直後の新鮮なブロッコリーを味わってみませんか？
16	春の森林教室 ～植林体験と森の恵み～ 農学部 技術専門職員 久保田 要	3/15 土曜 ①9:30～ 12:30 ②13:30～ 16:30	1	一般・小学生あるいは中学生と 同伴の保護者(各回10名) 無 料 宮崎大学農学部田野フィールド *申込受付開始:1月7日予定	森林はとても長い時間をかけて成り立っています。豊かな自然を残していくために、学ぶことはもちろん、自然と親しむ経験も大切です。この講座では、植林をすることで「森を創り育てること」、椎茸の種駒打ちで「木を使うこと」、山菜の収穫・持ち帰り後の食事を通して「森の恵み頂くこと」を体験していただきます。 ※午前と午後で同内容の講座を行います。どちらかにお申し込みください。 ※鎌・高枝切鋏・電動ドリル等の危険を伴う道具を使用します。 ※小中学生は保護者様と一緒に申し込みください。 ※天候・獣害等の影響により山菜が収穫できない場合もあります。 ※雨天時には内容・開講時間を変更します。
17	飲んで学ぶ!宮崎の楽しいお茶の世界 ～茶イェンス・カフェ～ 地域資源創成学部 教授 戸敷 浩介	3/20 木曜 13:00～ 15:00	1	小学生と同伴の保護者(10組) 1,000円 木花キャンパス 教育学部・地域資源創成学部棟 *申込受付開始:1月7日予定	宮崎は、茶の品種の数が日本一!緑茶、ウーロン茶、紅茶は同じ葉っぱから作られるって知ってる? などなど、いつも以上にげなく飲んでのお茶にはヒミツがたくさんあるよ!地元の様々なお茶を飲み比べて、香りの違い、味の違い、色の違いを感じてみよう。大学の先生がお茶のヒミツをわかりやすくお話しします。クイズもあるよ!
18	住吉フィールド(牧場)公開講座 ～牧場体験してみよう～ 農学部 技術専門職員 山下 祐成	3/27 木曜 9:00～ 12:00	1	小学生(12名) 1,000円 宮崎大学農学部住吉フィールド *申込受付開始:1月7日予定	住吉フィールド(牧場)にはたくさんの牛と豚がいて、毎日エサやりと搾乳をしています。また、顔となる牧草を栽培するための広い圃場や大型のトラクターがあります。いつも食べている牛肉や飲んでいる牛乳がどの様に生産されているのか、牧場体験を通して学びましょう。 ※天候その他状況により、内容や日程を一部変更する場合がございます。予めご了承ください。
19	親子で学ぶ半導体 ～半導体って何?～ 工学部 教授 吉野賢二	3/29・30・31 土曜・日曜・月曜 ①9:30～ 12:00 ②13:30～ 16:00	1	小学生あるいは中学生と同伴 の保護者等、高校生 (各回先着20名) 2,000円 宮崎大学工学部B206 *申込受付開始:12月2日予定	半導体不足と言われている昨今、日本政府の支援を受けて、海外企業が日本に相次いで進出しています。なぜ半導体が不足しているのか、なぜ国内企業が対応できないのか、これらの疑問も含めて、半導体とは何か、半導体に関する実験を行いながら、小学生にもわかりやすく学べる講座です。 ①、②とも同じ内容です。ご都合の良い日時をお選びください。
医療・看護関係					
20	子どもの健やかな成長と生活のために 医学部看護学科 教授 野間口 千香穂 他	11/2 土曜 13:00～ 15:30	1	一般・教職員・ 子どもの健康や生活の支援者 (20名) 無 料 まちなかキャンパス (宮崎市 若草通アーケード内)	子どもは、本来「育つ力」をもって成長していきます。これは病気や障害がある子どもも同様です。社会は、子どもまんなか社会に向けて大きく動き出しています。本講座では、子どもの成長発達や健康、生活の支援として行われている保健医療福祉について紹介し、未来を担う子どもたちの健やかな成長のためにともに考えたいと思います。
21	医療的ケア児とその家族の生活を 在宅で支えるために 小児科医、認定看護師等	11/30 土曜 9:00～ 12:00	1	宮崎県内の看護師 (8名) 5,300円 宮崎大学医学部附属病院 第二会議室	在宅で過ごす医療的ケア児とその家族を支えるために、経管栄養や気管切開管理の看護ケアのコツを学んでいただける研修です。宮崎県内の看護師を対象とし、小児科医、認定看護師等が分かりやすく説明いたします。
22	アトピー性皮膚炎、食物アレルギーについて知ろう! 「アトピー性皮膚炎について詳しく知りたい! ～皮膚炎と食物アレルギーの関係～」 医学部皮膚科 教授 天野正宏	1/26 日曜 13:00～ 16:00	1	一般(25名) 無 料 まちなかキャンパス (宮崎市 若草通アーケード内) *申込受付開始:12月2日予定	近年、劇的にその治療法が変わってきているアトピー性皮膚炎について皮膚の基本的な機能から最新の治療法までお話しします。また、一見関係のないアトピー性皮膚炎と食物アレルギーの密接な関係についてもわかりやすく解説します。講演会終了後に医療相談も行いますので、疑問を一緒に解決しましょう。
23	宮崎大学公開講座「耳の日」講演会& 相談会 ～よりよい聴こえの為に～ 耳鼻咽喉科・頭頸部外科	3/1 土曜 13:30～ 15:00	1	一般(50名) 無 料 JA AZMホール 別館202会議室(予定) *申込不要	日本耳鼻咽喉科学会では、難聴者のために少しでも役に立ちたいとの願いから昭和31年より3月3日を「耳の日」と制定しています。宮崎大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科では、学会に所属する県内の耳鼻咽喉科専門医と言語聴覚士により、啓もう活動として一般向けに無料で講演会と相談会を行っています。 1)講演会:耳の病気や補聴器・人工内耳に関する講演会を行います。 2)相談会:一対一形式で無料の相談会を行います。